

NEWS RELEASE

平成20年2月22日
国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所

1. 件名 長島ダムの貯水量の更なる減少について
2. 概要 長島ダムの平成20年2月21日の貯水量は総貯水量 10281 千 m³ (貯水率 20.61%) となっており、平成20年1月21日からは平成14年4月に管理開始して以来の最低貯水量を依然更新し続けてます。
- 貯水面はダム天端から40m以上、下がっており、通常はダム湖の湖面下で見えない旧井川線のトンネルや、山葵田跡地、立ち枯れとなった林などが顔を出しています。また、貯水面から見ると井川線のレインボーブリッジの高さや貯砂ダムの大きさなどが実感できます。
- 長島ダムでは管理用水力発電により電気をまかなっていましたが、運用範囲の水位を下回ることが予想され、運転休止をせざるを得ない状況で、噴水(水質改善装置)も運転回数を減らすことになりそうです。
- 長島ダム関係者の皆様には水の節約をお願いしダム運用を行っているところですが、先日の雨や雪でも貯水量が回復せず、今後も減少傾向が続くと予想されます。
- 大井川の水を利用している皆様には、今後も引き続き水を大切に使用していただきたいと思えます。
3. 資料 平成19年度 大井川水系長島ダム貯水位状況図
湖面状況写真
4. 解禁 指定なし
現地取材は自由
貯水面の取材、写真データ等についてはお問い合わせください。
5. 配布先 静岡県政記者クラブ
島田記者クラブ
6. 問合せ先 国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所
管理所長 菊井 幹男
管理係長 杉澤 文仁 電話0547(59)1021

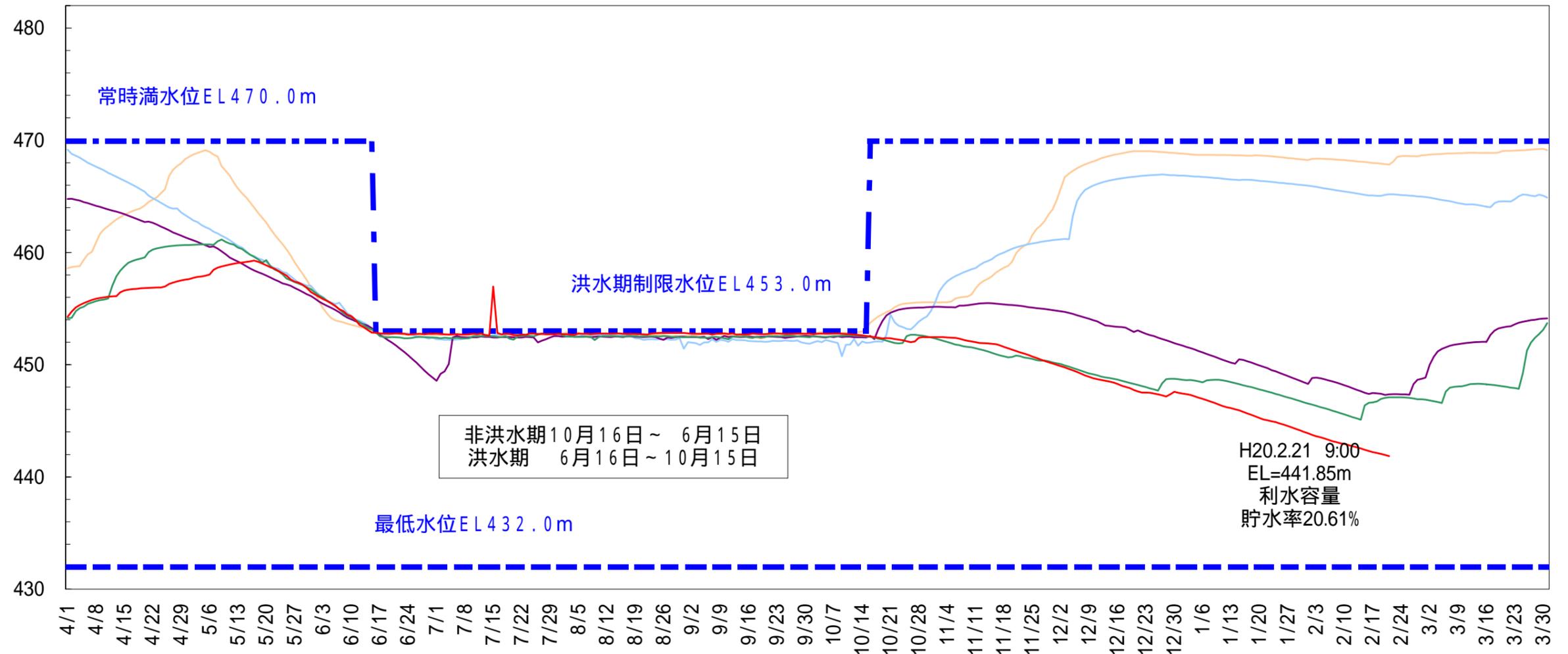
平成19年度 大井川水系長島ダム貯水位状況図

H20.2.21 9:00現在
長島ダム管理所

貯水位
(EL.m)

- H15年度貯水位(AM 9:00)
- H16年度貯水位(AM9:00)
- H17年度貯水位(AM9:00)
- H18年度貯水位(AM9:00)
- H19年度貯水位(AM9:00)

ダム天端の高さ EL.482m





唐沢地区の旧井川線トンネル

ダム上流1.4km地点

線路は崩落土砂に埋まっているがコンクリート構造物は当時のまま。



中野双里地区の畑跡地

ダム上流3.2km地点

湖面から少し上のところに畑跡の平地が見える。
平地の下の「」型の構造物は対岸へ渡るつり橋の橋台。



レインボーブリッジと旧井川線

ダム上流3.8km地点

貯水位が下がった事により湖面から橋までは約50mの高低差となっている。



ダム湖水没林

ダム上流5.2km地点

平成12年秋、試験湛水によって立ち枯れとなった林。
これまでは、ほとんど水没してして見ることが出来なかった風景。



犬間地区石組みの”わさび田跡地”

ダム上流6.2km地点

雑割石を使用して作られた4段のわさび田跡地が見える。



貯砂ダム

ダム上流6.3km地点

ダム湖に流入する土砂を貯留するための施設。
見えるダムの高低差は約19m